

乳幼児に歌や手遊び

フ大保育学科が親子と交流



歌遊び「バスごっこ」を楽しむ参加者（多世代
ふれあいセンターで）

日、市多世代ふれあいセ
ンター2階の「こどもす
くすくプラザ」で開かれ
た。学生16人と、0から3

歳の乳幼児連れ親子25
組55人が参加し、歌や手
遊びをして触れ合った。

同施設の運営を市から
受託している子育て支援
グループ・なないろキッ
ズ(岡崎啓子代表)の協
力で、同大保育学科の授
業の一環として開催。5
月に活動見学、6月に利
用者へのアンケートやイ
ンタビューを行い、子育
て親子の実態について学
んできた。

この日は、学生たちが
準備してきた遊び「さん
さん体操」「バスごっこ」
などを披露。歌に合わせて
踊ったり、バルーンを

使って元気よく体を動か
したりした。

大田華月さん(19)は
「親も私も一緒になって
楽しめる内容になるよう
に工夫した。年齢幅があ
ったので難しかったが、
みんな喜んで遊んでくれ
てうれしかった」と笑顔
で話した。(河内)